

【米田主宰の俳句】

松の芯

米田規子

バランスの崩れかけたる赤い薔薇
耳の奥に母のうたごえ夕朧
東京や薄日うす雲松の芯
憲法記念日ステーキのウエルダン
混沌のゆくえむんむんと緋の躑躅
五月闇シャボンの泡に顔うずめ
葉桜や不安かき消す風の径
ボサノバのリズムに乗って街薄暑
夏はじめ歩幅の位置に石ならび
万緑のすたとんと水面亀と亀